

気道炎症の制御因子としての  
プロスタグランジンE<sub>2</sub>の役割

(課題番号 15591804)

平成 15－16 年度 科学研究費補助金 (基盤研究 C 2)

研究成果報告書

平成 17 年 3 月

研究代表者 清水 猛 史

(滋賀医科大学医学部・教授)



## は し が き

本研究は、平成 15・16 年度、科学研究補助金（基盤研究 C2）によったものである。

課題番号 15591804

## 研究課題

気道炎症の制御因子としてのプロスタグランディンE<sub>2</sub>の役割

## 研究組織

研究代表者：清水猛史（滋賀医科大学医学部・教授）

## 研究経費

平成 15 年度	1,500 千円
平成 16 年度	1,700 千円
計	3,200 千円

## 研究発表

## 1) 学会誌

清水猛史、服部玲子、清水志乃、間島雄一：LPS刺激による気道炎症に対するプロスタグランディンE<sub>2</sub>の抑制作用。

耳鼻咽喉科免疫アレルギー 22:184-185, 2004

清水志乃、清水猛史、服部玲子、間島雄一：気道上皮のアレルギー性炎症に対するプロスタグランディンE<sub>2</sub>の抑制作用

耳鼻咽喉科免疫アレルギー 22:182-183, 2004

## 2) 口頭発表

服部玲子、清水猛史、清水志乃、間島雄一：気道上皮細胞からのサイトカインを粘液分泌におよぼすプロスタグランディンE<sub>2</sub>の影響

第42回日本鼻科学会総会、2003年10月12日、東京

清水猛史、服部玲子、清水志乃、間島雄一：アレルギー性炎症とLPS刺激によるラット鼻粘膜上皮の炎症モデルにおけるプロスタグランディンE<sub>2</sub>の抑制作用

第42回日本鼻科学会総会、2003年10月12日、東京

清水猛史、服部玲子、清水志乃、間島雄一:アレルギー性炎症とLPS刺激によるラット鼻粘膜皮の炎症モデルにおけるプロスタグランジンE2の抑制作用  
第53回日本アレルギー学会総会、2003年10月24日、岐阜

服部玲子、清水猛史、清水志乃、間島雄一:LPS刺激による気道炎症に対するプロスタグランジンE2の抑制作用  
第105回日本耳鼻咽喉科学会総会、2004年5月14日、広島

清水猛史、服部玲子、清水志乃、間島雄一:LPS刺激による気道炎症に対するプロスタグランジンE2の抑制作用  
第25回気道分泌研究会、2005年5月28日 志摩

### 3) ポスター発表

清水志乃、清水猛史、服部玲子、間島雄一:気道上皮のアレルギー性炎症に対するプロスタグランジンE2の抑制作用  
第22回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会、2004年3月26日、札幌

清水猛史、服部玲子、清水志乃、間島雄一:LPS刺激による気道炎症に対するプロスタグランジンE2の抑制作用  
第22回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会、2004年3月26日、札幌

Shimizu T, Hattori R, Shimizu S, Seno S, Majima Y: Prostaglandin E2 receptors, EP-3 and EP-4, agonists inhibit lipopolysaccharides-induced mucus hypersecretion from airway epithelial cells.  
American Thoracic Society International Conference 2005, 2005年5月22日 San Diego, U.S.A.

## CONTENTS

- 1) EP3 and EP4 agonists inhibit lipopolysaccharide-induced mucus secretion in airway epithelial cells. . . . . 5. submitted
- 2) 気道上皮のアレルギー性炎症に対するプロスタグランジンE2の抑制作用  
耳鼻咽喉科免疫アレルギー 22:182-183, 2004 . . . . . 30
- 3) LPS刺激による気道炎症に対するプロスタグランジンE2の抑制作用  
耳鼻咽喉科免疫アレルギー 22:184-185, 2004 . . . . . 32